



小国中だより

小国町立小国中学校
令和2年9月11日
文責 八木幸夫

行事を振り返って Part1 森林セラピーを体験して

1年1組 山口小雪希

今回、森林セラピー体験で温身平に行って、普段学べないことをたくさん学ぶことができました。特に心に残っていることは、川で学んだマイナスイオンとプラスイオンのことです。マイナスイオンは気持ちが落ち着き、プラスイオンは緊張が高まり、ひとによってはイライラすることです。皆さんも川の空気を吸ってマイナスイオンを感じてみてください。他にも噛むとガムの味がする「たむしば」という木や、東京では1枚400円で売れるという「朴の木」のことも知ることができました。

新型コロナウイルスがはやっている中でしたが、このような貴重な体験ができました。教えてくださった先生方ありがとうございました。これからは今まで以上に自然を大切にしたいと思いました。



1年2組 山口小夜詩

私が今回森林セラピーに行って印象に残っていることは、笹の葉のコップを作り、そのコップで自然の水を飲んだことです。あまり自然の水を飲む機会はないと思うから印象に残っています。この他にも、山のブドウを食べたり、すっぱい実を食べたりしました。みんなで川で遊んでいる時も、この森林セラピーに協力してくださった方々が楽しませてくれました。この森林セラピーを通して、自然とふれあい、おいしい空気を感じたりできたのでよかったです。今回学んだことを、森林セラピーのまとめにして、学校生活にも生かしていきたいです。



ソーシャルマナー講座を受講して

2年1組 大津佳純

今日のソーシャルマナー講座では社会でのマナーやエチケット、電話対応や身だしなみのことなどについてよくわかりました。社会に出た時必要なことを学べた講座でした。自分は、みだしなみもさほど気にとめたこともなかったし、人と関わるのが苦手であいさつを自分からすることもほとんどありませんでしたが、社会に出た時に必ず必要となってくるんだとこの講座で学ぶことができたので、今から少しずつ改善していきたいと思いました。

2年2組 今 柚奈

ソ



ソーシャルマナー講座を聞いて、自分が知らないことがたくさんあって驚きました。自分はまだ将来のことを考えたり、「この職業につきたいなあ。」など思ったことは無かったけど、これから決めたり、職業に就いたりしても、どの職業でも今日学んだことが必要とされ、自分で身につけてないといけないんだなとわかりました。今はまだ、学んだ言葉遣いはあまり使う機会が少ないと思うけど、ビジネスマナーとしても必要な身だしなみを整えることは私にもできる必要なことなので、これからも身だしなみは大

切にしていきたいと思いました。言葉遣いも先生方との会話など、ちょっとしたところから練習したり慣れていきたいと思います。現在やこれからやっていくマナーを未来に生かせるように頑張りたいです。

クアーズテックを見学して

3年1組 高橋友助

クアーズテックを見学して、衛生面を厳重に管理したり、安全であるための呼びかけや貼り紙等を工夫していて、仕事に責任もって流石だなと思いました。また、クアーズテックでは小国の他にも日本国内に工場が点在しており、連携を取っているそうです。このことから、小国町の地形や広い土地を生かしてできることもあるんだなと思いました。クアーズで生産された物は、身の回りの意外なところで使われているので、発見してみたいです。

3年2組 伊藤 南

クアーズテックで作られてる製品は、世界でも作られるところが少ないと聞いてとても驚きました。そのくらい、作ることや技術が難しいのだろうと思いました。わたしたちはの身近にある車やiPhoneにも使われているということも初めて知りました。製品を作る際に使うルツボは500度以上の高温で扱うことになるために危険な作業だということもわかりました。だからこそ、作る技術が難しく世界でも作られるところが少ないのだと思いました。説明をしてくださった方が、「大変な仕事ですが、誇りを持って務めています。」とおっしゃっていて、すごい仕事だと感じました。

3年生「白い森学習課題追求」

3年生の白い森学習の課題追求では、小国町の産業、伝統文化をテーマにしたグループが、小国の食材を使って様々な料理作りに取り組みました。町内での取材で教えていただいたレシピをもとに、工夫をこらしながら「わらび餅」「黒米ワラビ寿司」「ゼンマイサンド」「たかきび蒸しパン」「たかきびチュロス」等を調理しました。食べ物からふるさつを見直す貴重な体験をしました。おいしかったです。

